

土居西こども園（仮称）の基本コンセプト

幼保連携型認定こども園である土居西こども園（仮称）の施設整備に関する基本コンセプトを次のとおりとする。

1. 地域の人々が誇りと愛着の持てる施設

本施設は、周辺の保育園及び幼稚園の再編を見据えた新たな認定こども園としてだけでなく、「地域子育て支援拠点事業」を実施する施設を複合し、子育て支援施設の拠点として四国中央市における新たなモデルとなるよう、地域に密着し、利用者及び地域の人々に愛着を持ってもらえる施設とする。

[具体的な事項]

- 保護者同士が交流しやすく、自然な関わりの中で理解し合える施設
- 保護者の多様なニーズに的確に対応し、次代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つ施設
- 地域の人々との交流を図りやすい施設

2. 安全・安心な施設

本施設は、充実した教育・保育が保障され、安全・安心な環境が整い、すべての子どもにやさしい施設とする。

[具体的な事項]

- 防災・防火・防犯に配慮し、緊急時の避難場所として対応できる施設
- 宇摩地域特有のやまじ風に対応した施設
- すべての子どもが安全・安心に生活できるユニバーサルデザインによる施設
- 送迎時の交通安全に配慮した施設

3. 教育・保育環境が充実し、小学校との連携を推進できる施設

0歳から就学前までの児童が心身ともに健やかに育つよう、充実した教育・保育環境を提供する。また、乳幼児期の保育・教育から小学校教育への円滑な接続を図り、豊かな人間性を育成する。

[具体的な事項]

- 豊かな体験や遊びを通して、学びに向かう力を育むことができる施設
- 年齢別クラス編成を基本としつつ、異年齢による保育も実施できる施設
- 人や環境に関わり、見たり感じたりしながら共に育つ力を育むことができる施設

- 遊びとともに、食事・排せつ・午睡・沐浴などの安定した生活が確保され、年齢に応じた生活スタイルや発達の連続性を考慮した施設
- 就学に向けての学びが確保された施設
- 長時間過ごす子どもと短時間過ごす子どもが生活の見通しを持ち、安心して過ごせる施設
- 3歳未満児の保育・教育も意識した静かで落ち着いた環境を考えた施設
- 3歳未満児が安全に遊べる環境が整った施設
- 保育ニーズの変更に柔軟に対応できる施設
- 一人ひとりを大切にし、子どもの自主的な活動や人とのつながりが実現できる施設
- 食の恵みを実感でき、食育に配慮した施設
- 園庭や遊戯室に十分なスペースが確保され、子どもが意欲的に心と体を動かして運動遊びや体力づくりができる施設
- 自然や動植物など、生活の中で触れ合うことができる多様な環境が用意された施設
- 小学校との連携や交流が深まるよう配慮された施設
- 保育教諭と小学校教諭の相互交流を計画的に行い、円滑な接続に向けて指導内容や方法への理解を深められる施設

4. 子育て支援の拠点となる施設

子育てに関する相談や情報提供などの援助を行い、地域の子育て支援機能の充実を図る。

[具体的な事項]

- 子育て世代の集いの場となり、相談ができる施設
- 地域と共に、多様な子育て支援や交流・活動ができる施設
- 園庭で地域の就学前児童がのびのびと体を動かすことができる、ゆとりある施設

5. 環境との調和が図られた施設

周辺環境との調和が図られること。

[具体的な事項]

- 周辺景観や自然と調和のとれた施設
- 0歳児からの成長を見据えた環境が工夫され、木のぬくもりを重視した温かみのある施設
- 省エネルギーなどの工夫が図られた施設
- 騒音や交通に関する対策など、近隣住民の暮らしに配慮した施設